



「連合奈良の日」9月 テーマ「フリーランス」Ⅱ



連合近畿ブロッカー齊集中労働相談ホットライン 9/10～11

9月5日「連合奈良の日」の街宣行動を近鉄五位堂駅で実施しました。

中和地協・笠谷卓見議長はじめ7名、連合奈良から本村秀史事務局長、友好推薦議員の尾崎充典元県議会議員、西川繁和大和高田市議会議員、筒井寛香芝市議会議員に参加いただきました。

今月も前月に引き続き「フリーランス」をテーマとしました。「フリーランス」とは企業や団体に帰属せず、独立して自己の技術を提供して働くことをいい、多様な業種が存在します。自由に自らの才能・技術を発揮できる反面、労働基準法などの労働者保護法の対象外です。しかし、フリーランスの方たちの中には、実態として一般の労働者に近い働き方をしているケースでも労働法の保護を受けることが難しい方たちがいます。連合は、曖昧な雇用やフリーランスとして働く人の「Q(疑問・お困りごと)」のウェブサイト WorQ(ワーク)を運営していることや連合近畿ブロックが9月10日～11日に実施する一斉集中労働相談ホットラインの周知を行いました。

連合は「必ずそばにいる存在」として、声をあげることが難しい方や職場に相談窓口がない方など、一人で悩まずに連合労働相談窓口「0120-154-052」へご相談いただくことや、「はたらくみんなのためのウェブサイト」についても紹介し、みなさんのご相談にしっかりと寄り添うことをアピールしました。

連合は「必ずそばにいる存在」として、声をあげることが難しい方や職場に相談窓口がない方など、一人で悩まずに連合労働相談窓口「0120-154-052」へご相談いただくことや、「はたらくみんなのためのウェブサイト」についても紹介し、みなさんのご相談にしっかりと寄り添うことをアピールしました。



笠谷議長



尾崎元県議



筒井市議



下西副議長